

会員ホテルの社会的貢献に対する会長表彰について

日本ホテル協会では、3月14日（月）、春季通常総会に合わせ、グランドハイアット 東京において「会員ホテルの社会的貢献に関する会長表彰」の表彰式を行い、森浩生会長より、下記のとおり、5つの会員ホテルに優秀賞、2つの会員ホテルに努力賞が授与されました。

本年で3回目を迎える本表彰には、14ホテルから15件の応募があり、表彰委員会（小林節委員長）が、取り組みの「新規性・先進性」、「効果・成果」、「継続性・持続性」、「展開性・発展性」、「社会的評価」の5つの観点から審査しました。受賞ホテルの取り組み内容は添付資料のとおりです。

記

（あいうえお順）

- 優秀賞 The Okura Tokyo
「SDGs の横断的取り組み」
- 優秀賞 SHIROYAMA HOTEL kagoshima
「城山の森の環境保全と持続可能な地域社会の実現に向けた取り組み」
- 優秀賞 株式会社帝国ホテル
「社会的課題解決に向けたさらなるサステナビリティ推進」
- 優秀賞 パレスホテル東京
「未来を、もてなす。～キレイごとではなく、自分ごとで動く～」
- 優秀賞 株式会社プリンスホテル
「ラベルレス&100%リサイクルペットボトルへの変更と「水平リサイクル」の取り組み

プレスリリース

努力賞 ホテル一畑
「バリアフリーへの取り組み」

努力賞 リーガロイヤルホテル
「各種災害時における警察・自治体との協力協定締結」

以 上

問い合わせ先：

一般社団法人日本ホテル協会事務局 大原・岩佐
電話：03-3279-2706

※3月14日の連絡先：

グランド ハイアット 東京
電話：03-4333-1234（代表）から
日本ホテル協会事務局に繋がります。

令和4年3月14日

令和4年 会員ホテルの社会的貢献に関する会長表彰受賞一覧

(あいうえお順)

(優秀賞)

○The Okura Tokyo

「SDGsの横断的取り組み」

SDGs推進委員会を通じ、①ホテル建て替えて環境や地域に貢献(熱源電力一元化、貯熱槽、省エネ機器、排水排熱利用、ゴミバイオ処理、イベントの電気の再生可能エネルギー置き換え等によるCO2削減、耐震、非常用発電、貯水、避難場所提供協定等による防災、敷地の半分の公園緑地)、②芸術文化支援(月一の無料コンサート、ホテルオークラ音楽賞、伝統工芸品展示、The Okura Tokyo Cultural Fund)、③働きやすさ(相手の性別を選べるヘルプライン、育児・介護休暇拡充、独自のeラーニング、短大や専門学校との連携)に取組む。

(優秀賞)

○SHIROYAMA HOTEL kagoshima

「城山の森の環境保全と持続可能な地域社会の実現に向けた取り組み」

①SDGs宣言からSDGs推進室の新設、②エコマーク認定取得・エコマークアワード優秀賞受賞、③SDGsの観点を取り入れた館内改装(環境負荷の少ない空調冷凍機等への更新、館内のバリアフリー化100%、授乳室、オールジェンダートイレ)、④社内啓蒙としてSDGsアワード(消費期限の近づいたパンを冷凍して子ども食堂に寄付、ペットボトルキャップを回収でワクチン寄付、植物残渣を堆肥化して森に循環等)⑤自治体等のSDGs活動に参画、⑥コロナ対策(館内CO2濃度集中管理システム等)、⑦SDGs啓蒙活動(社内SDGsアワードの開催・学生向け研修等)。

(優秀賞)

○株式会社帝国ホテル

「社会的課題解決に向けたさらなるサステナビリティ推進」

①現場からのSDGsアイデアの商品化(5000を超えるアイデアから、SDGsを学べる宿泊プラン、婚礼・宴会でSDGs選択肢、食堂自営化)、②新型コロナウイルス対応(営業縮小・出勤抑制、職域接種、オリパラ対応、医療従事者支援)③環境配慮・バリアフリー(CO2削減(J-クレジット、カーボンニュートラルLNG)、食品ロス削減(オーダーバイキング継続、果物等の皮を混ぜたソルト販売、客室内果物を食べやすく改善、牛乳消費促進、生ごみリサイクル率64.5%)、脱プラスチック(ユニフォーム、紙ストロー、紙パックウォーター、バイオマス容器)、リサイクル促進(生ごみ乾燥肥料栽培の野菜、アメニティー・コースター・コルク)、バリアフリー化(9部屋増室)。

(優秀賞)

○パレスホテル東京

未来を、もてなす。～キレイごとではなく、自分ごとで動く～

サステナビリティ連絡会を毎月開催し、「未来を、もてなす」というコンセプトを策定。生ごみ有機肥料化のリサイクルなどを継続するほか、感染症対策として GBAC STAR 認証を国内初取得、エコマークホテル認定取得、菓子の端部分をフードバンクへ定期的に寄付、ロスフード食材を使用した商品販売、エコバック売上の環境団体への寄付、FSC 認証紙への移行、超小集電技術を利用して生ごみによる有機肥料を電源としたクリスマスツリーの電飾、エコマークアワード優秀賞受賞、従業員食堂でミートフリーマンデー等を進め、サステナブルな取組が社内に浸透（認知度 73%）、社外にも発信。

(優秀賞)

○株式会社プリンスホテル

ラベルレス&100%リサイクルペットボトルへの変更と「水平リサイクル」の取り組み

客室で提供するオリジナルナチュラルミネラルウォーターをラベルレスかつリサイクルペット素材を 100% 使用したボトルに順次切り替え、更に納品用の段ボール資材や梱包用テープの見直しを行う。これにより年間で約 25 トンの CO2 排出量削減を見込む。また、ホテル内で回収した使用後のペットボトルは、回収後に再資源化再生工場にて再びペットボトルとして使用する水平リサイクルを構築。都内ホテルから開始して全国へ展開目指す。

(努力賞)

○ホテル一畑

バリアフリーへの取り組み

令和 3 年 5 月にオープンした新館は、設計段階からバリアフリー化への取組を重視し、高齢者や障害者が快適に客室で過ごせるよう、通常の 2 倍の広さのバスルームと、ベッド付近の車いす回転スペースを十分に確保した、法令上の義務を上回るバリアフリールームを 3 室設置した。また、多目的トイレ設置や駐車場から部屋までの段差を解消した。

(努力賞)

○リーガロイヤルホテル

各種災害時における警察・自治体との協力協定締結

①天満警察署が被災した場合、ホテルを代替施設として使用する協定、②大阪府と災害時に避難所として客室を提供する協定、③大阪府・大阪市と災害時に来阪旅行者に一時滞在場所を提供する協定をそれぞれ締結。訓練も実施。

以上